第二回 ポスト「京」時代の天体形成シミュレーション研究会

ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題における

重点課題 9「宇宙の基本法則と進化の解明」サブ課題 C「大規模数値計算と広域宇宙観測データの融合による宇宙進化の解明」 および萌芽的課題 3「太陽系外惑星(第二の地球)の誕生と太陽系内惑星環境変動の解明」

共催: ひょうご神戸サイエンスクラスター協議会

日 時: 2018年10月12日(金)10時~17時50分

会 場:神戸大学統合研究拠点 コンベンションホール

(〒650-0047 神戸市中央区港島南町 7-1-48)

プログラム:

10:00-10:10	開会挨拶 吉田 直紀(東京大学)・牧野 淳一郎(神戸大学)	
10:10-10:40	「Athena++による原始惑星系円盤の大規模磁気流体計算」	富田 賢吾 (大阪大学)
10:40-11:30	招待講演 "Formation of the First Stars in the Universe"	
	Thomas Greif (Heidelberg Institute for Theoretical Studies, Germany)	
11:30-12:20	招待講演 "Galaxy Formation and Cosmic Reionization"	
	Pratika Dayal (Kapteyn Institute, University of Groningen, Netherland)	
12:20-13:30	昼食	
13:30-14:00	「宇宙の大規模構造シミュレーション」	吉田 直紀 (東京大学)
14:00-14:30	「一般相対論的輻射磁気流体シミュレーションの進展と今後の課題」	大須賀 健(筑波大学)
14:30-15:00	「大規模宇宙論的 N 体シミュレーション」	石山 智明(千葉大学)
15:00-15:20	休憩	
15:20-15:50	「FDPS と Formura の開発と利用の現状」	牧野 淳一郎 (神戸大学)
15:50-16:20	「粒子モデルプラズマ運動論シミュレーションの高効率計算技法」	三宅 洋平(神戸大学)
16:20-16:40	招待講演(リモート) "Exploring the diversity of exoplanets through their birth environments"	
	Maxwell Cai (Leiden Observatory, Leiden University, Netherland)	
16:40-17:00	休憩	
17:00-17:50	全体討論	

※招待講演は質疑込み 50 分、日本語講演は質疑込み 30 分、招待講演(リモート)は質疑込み 20 分。